

[都市建設部 道路課 所管]

○土木総務費（08010102～03） 13,385 千円（51,204 千円） 予算書 P117

〈その他：139 千円 一財：13,246 千円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料：公共物使用料 89,000 円
- ・手数料：各種証明等手数料 50,000 円

（目的及び期待する効果）

道路台帳を補正することにより、最新の市道の現況を的確にとらえ、維持管理を適切に行うことができる。

（内容）

市内全域の市道において、道路改良、拡幅改良、新たに認定・廃止した路線等の補正更新作業を行う。

- ・委託料 （道路台帳加除修正委託） 9,930 千円
- ・その他経費（需用費・保険料・電算機器使用料・負担金等） 3,455 千円

○道路維持管理に要する経費（08020101） 253,442 千円（206,264 千円） 予算書 P119

〈地方債：72,000 千円 その他：4,667 千円 一財：176,775 千円〉

＊特定財源積算根拠

- ・地方債：道路新設改良事業債 72,000,000 円
- ・使用料：道路占用料 4,667,000 円

（目的及び期待する効果）

道路の除草、道路状況の悪化した箇所の舗装補修、冠水対策等を行うことにより、良好な道路環境及び交通の安全を確保する。また、交差点名表示板の設置により、道路交通や災害時の交通誘導の円滑化を図る。

（内容）

- ・委託料 （雑草除去・側溝清掃委託） 40,000 千円
- ・工事請負費（維持補修） 195,000 千円
- ・原材料費（道路補修資材） 9,500 千円
- ・その他経費（需用費等） 8,942 千円

○1級路線道路新設改良に要する経費（08020201） 83,000 千円（708,000 千円） 予算書 P119

〈地方債：35,100 千円 一財：47,900 千円〉

＊特定財源積算根拠

- ・地方債：地方道路等整備事業債 35,100,000 円

（目的及び期待する効果）

主要集落を連絡する幹線道路を整備することにより、交通の利便性の向上を図る。

（内容）

本年度は、次の路線の事業を実施する。

- ・委託料 （測量等委託） 24,000 千円
- ・工事請負費（道路改良工事） 39,000 千円
- ・公有財産購入費（用地購入） 4,000 千円
- ・補償補填及び賠償金（工作物等移転） 16,000 千円

	事業路線	事業内容
1	岩1級4号線（富田・弓田・駒跼）	測量、実施設計業務委託

		用地購入 工作物等移転補償
2	岩 1 級 7 号線（長谷・鵠戸）	道路改良工事 電柱、水道管移設補償
3	岩 1 級 10 号線（弓田）	電柱、水道管移設補償
4	猿 1 級 4 号線（半谷）	電柱、水道管移設補償

○ 2 級路線道路新設改良に要する経費（08020202） 169,000 千円（65,000 千円） 予算書 P119
 〈地方債：71,100 千円 一財：97,900 千円〉

＊ 特定財源積算根拠

・ 地方債：地方道路等整備事業債 71,100,000 円

（目的及び期待する効果）

幹線道路を補完する道路を整備することにより、交通の利便性及び居住環境の向上を図る。

（内容）

本年度は、次の路線の事業を実施する。

・ 委託料	（測量等委託）	24,000 千円
・ 工事請負費	（道路改良工事）	79,000 千円
・ 公有財産購入費	（用地購入）	20,000 千円
・ 補償補填及び賠償金	（工作物等移転）	46,000 千円

	事業路線	事業内容
1	岩 2 級 1 号線（矢作）	道路改良工事 用地購入 工作物等移転補償
2	岩 2 級 2 号線（大崎）	測量、家屋等補償調査委託 用地購入 工作物等移転補償
3	岩 2 級 7 号線（上出島・寺久・みむら）	測量委託 道路改良工事 用地購入 工作物等移転、水道管移設補償
4	岩 2 級 9 号線（上出島）	用地購入 工作物等移転補償
5	岩 2 級 13 号線（神田山）	測量、実施設計業務委託
6	猿 2 級 4 号線（沓掛・半谷）	道路改良工事 用地購入 工作物等移転、電柱移設、水道管移設補償

○その他路線道路新設改良に要する経費（08020203） 708,000 千円（1,182,000 千円）

予算書 P120

〈国・県：17,270 千円 地方債：234,000 千円 一財：456,730 千円〉

＊ 特定財源積算根拠

・ 国補：地方創生道整備推進交付金	16,750,000 円
・ 国補：社会資本整備総合交付金（道路改良事業）	520,000 円
・ 地方債：都市再生整備事業債	700,000 円
・ 地方債：地方道路等整備事業債	206,400,000 円
・ 地方債：道路新設改良事業債	26,900,000 円

（目的及び期待する効果）

生活に密着した道路を拡幅整備し、緊急時の車輛の円滑な通過の確保と交通の利便性及び居住環境の向上を図る。

(内容)

本年度は、次の路線の事業を実施する。

- ・委託料（測量、不動産鑑定業務、家屋等補償調査、実施設計業務） 48,000 千円
岩井 251・263・277 号線（辺田）外
沓掛 129 号線（沓掛）外
- ・工事請負費（道路改良工事） 340,000 千円
岩井 140 号線（辺田）外
逆井 462・467・459 号線（逆井）外
- ・公有財産購入費（用地購入） 100,000 千円
弓馬田 638 号線他 2 路線（弓田）外
山 328 号線（山）外
- ・補償補填及び賠償金（工作物等移転、電柱移設、水道管移設） 220,000 千円
工作物等移転 弓馬田 638 号線他 2 路線（弓田）外
山 328 号線（山）外
電柱移設（東電・N T T） 弓馬田 638 号線他 2 路線（弓田）外
水道管移設 岩井 140 号線（辺田）外

○橋りょう維持に要する経費（08020301） 21,506 千円（51,600 千円） 予算書 P120

〈国・県：9,028 千円 一財：12,478 千円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：防災・安全交付金 9,028,000 円

(目的及び期待する効果)

従来の事後的な修繕及び架け替えから、予防保全的な修繕及び計画的な架け替えへと円滑な政策転換を図る。

(内容)

- ・報酬（長寿命化修繕計画策定委員会委員報酬） 90 千円
- ・委託料（長寿命化修繕計画策定委託） 16,416 千円
- ・工事請負費（橋梁躯体等修繕補修） 5,000 千円

○河川事務に要する経費（08030101） 168 千円（180 千円） 予算書 P121

〈その他：1 千円 一財：167 千円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料：河川占用料 1,000 円

(目的及び期待する効果)

河川環境整備事業の促進を図る。

(内容)

- ・負担金補助及び交付金 168 千円

○河川維持管理に要する経費（08030201） 1,414 千円（1,417 千円） 予算書 P121

〈国・県：1,414 千円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国委：樋管操作委託金 1,414,000 円

(目的及び期待する効果)

河川の水門開閉、点検をすることによりその機能を正常に維持し、常時円滑な操作を図る。

(内容)

河川の水門開閉、点検時の傷害保険及び樋管操作の委託

- ・保険料（傷害保険） 68 千円
- ・委託料（樋管操作委託） 1,346 千円

[都市建設部 都市整備課 所管]

○地域利便施設整備事業に要する経費（02010608） 5,419 千円（新規事業） 予算書 P45

〈一財：5,419 千円〉

(目的及び期待する効果)

休憩機能・地域の連携機能・情報発信機能に加え防災機能を兼ね備えた施設として地域住民をはじめ、道路利用者にも安心して利用できる快適な空間を提供する。

(内容)

施設利活用方針の検討、諮問委員会の開催を予定している。

○都市計画事務に要する経費（08040102） 10,437 千円（14,336 千円） 予算書 P121

〈国・県：574 千円 その他：2,088 千円 一財：7,775 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・県補：被災住宅復興支援事業費補助金 574,000 円
- ・手数料：開発許可等申請手数料 1,742,000 円
- ・手数料：屋外広告物許可申請手数料 335,000 円
- ・手数料：各種証明等手数料 11,000 円

(目的及び期待する効果)

都市計画事務の円滑な運営のために必要であるほか、平成 29 年度に引き続き被災住宅復興支援利子補給を実施することで、被災者に対して支援が図れる。

立地適正化計画は、都市計画と公共交通との一体化を図りながら、都市全体を見渡した居住機能や医療・福祉など各種施設等の誘導及び見直しにより、人口密度低下による地域産業活力低下及び既存市街地等の衰退に伴う市街地空洞化の防止を図るための計画となる。

(内容)

市有地管理委託、被災住宅復興支援利子補給、都市計画図閲覧システムの保守点検及び平成 29 年度、平成 30 年度の 2 ヶ年度で立地適正化計画の策定を予定している。また、平成 30 年度は公共サイン表示面改修工事を予定している。

○木造住宅耐震診断に要する経費（08040103） 324 千円（324 千円） 予算書 P123

〈国・県：222 千円 一財：102 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金（民間住宅耐震化事業） 162,000 円
- ・県補：木造住宅耐震診断費補助金 60,000 円

(目的及び期待する効果)

耐震改修促進計画に基づき、民間住宅の耐震化を促進するための施策として、木造住宅の耐震診断を実施する。

(内容)

社会資本整備総合交付金（民間住宅耐震化事業）により、平成 23 年度から実施の事業で、昭和 56 年 5 月 31 日以前に建築確認を受けて建築された木造住宅についての耐震診断を予定している。

○三本松中西線事業に要する経費（08040201） 234,324 千円（265,392 千円） 予算書 P123

〈国・県：127,980 千円 地方債：94,200 千円 一財：12,144 千円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：防災・安全交付金	127,980,000 円
・地方債：都市計画街路事業債	94,200,000 円

（目的及び期待する効果）

本事業の実施により、地域住民や特に通学児童の利便性と交通の円滑化が図られ、安全な通学空間となる。

（内容）

防災・安全交付金により、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 ヶ年で延長 290m の整備を計画しており、平成 30 年度は用地取得及び工事を予定している。

○公園維持管理に要する経費（08040301） 142,290 千円（112,673 千円） 予算書 P123

〈国・県：3,931 千円 地方債：5,300 千円 その他：3,022 千円 一財：130,037 千円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：社会資本整備総合交付金（公園整備事業）	3,931,000 円
・地方債：都市再生整備事業債	5,300,000 円
・使用料：行政財産使用料	332,000 円
・使用料：公園使用料	30,000 円
・使用料：幸神平公園テニスコート使用料	116,000 円
・使用料：プール使用料	2,400,000 円
・諸収入：電気使用料受入金	144,000 円

（目的及び期待する効果）

常に公園内の遊具や施設の維持管理に努めることにより、公園利用者が安全・安心に利用できる環境が整いより多くの市民の利用が期待できる。

（内容）

八坂公園、前山公園、八坂水生公園、しど谷津公園等の光熱水費、遊具や施設の維持修繕に要する経費及び管理委託費である。また、平成 30 年度はしど谷津公園の修繕工事、緑のスポーツ広場への更衣室設置工事を予定している。